

# 2019 年全国家計構造調査 佐賀県の結果の概要

## 目次

I 家計収支.....	- 1 -
(1)消費支出の概況(二人以上の世帯).....	- 1 -
II 購入行動の形態別にみた支出.....	- 2 -
(1)購入形態別にみた消費支出(総世帯).....	- 2 -
(2)購入先別に見た消費支出(総世帯).....	- 3 -
(3)購入地域別に見た消費支出(総世帯).....	- 4 -
III 世帯の所得.....	- 4 -
(1)1世帯当たりの所得の概況 (二人以上の世帯).....	- 4 -
IV 家計資産.....	- 6 -
(1)1世帯当たりの家計資産の概況 (二人以上の世帯).....	- 6 -

(お問い合わせ先)

佐賀県 政策部 統計分析課 調査分析第一担当

電話：0952-25-7184 (直通)

FAX：0952-25-7298

MAIL：toukeibunseki@pref.saga.lg.jp

## **2019年全国家計構造調査とは**

2019年全国家計構造調査は、家計における消費、所得、資産及び負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布及び消費の水準、構造等を全国的及び地域別に明らかにすることを目的とする基幹統計調査です。1959年(昭和34年)の第1回調査以来5年ごとに実施してきた「全国消費実態調査」を全面的に見直して実施したもので、今回は通算で13回目の調査に当たります。

### **【調査期間】**

2019年(令和元年)10月及び11月

### **【調査対象】**

全国:約90,000世帯

佐賀県:全市及び2町(吉野ヶ里町及び玄海町)約1,300世帯

●全国の集計結果については、総務省統計局ホームページをご覧ください。

URL: <https://www.stat.go.jp/data/zenkokukakei/2019/index.html>

## **利用上の注意**

1. 家計収支に関する結果は、原則として10月・11月の収支を調査した結果であり、通年の収支を調査したものではありません。家計収支には季節性がありますので、10月・11月の収支内容がそのままその年の収支内容を代表するものとはなりません。また、2019年10月の消費税率改定など、制度変更の影響にも御留意ください。
2. 全国家計構造調査は標本調査であり、結果には標本誤差が含まれます。
3. 本資料上の図表について、金額及び構成比は表示単位に四捨五入してあるので、内訳の計は必ずしも合計に一致しません。
4. 本資料において2014年調査結果との比較を行う際には、「2019年調査の集計方法による遡及集計」を用いるなど2019年調査結果と比較可能な数値を用いています。
5. このほかの注意点及び文中に登場する用語については、「2019年全国家計構造調査調査の結果」(下記URL)の「利用上の注意」、「用語の解説」を参照ください。

URL: <https://www.stat.go.jp/data/zenkokukakei/2019/kekka.html>

## 図表目次

### 表一覧

表 1 費目別消費支出金額（二人以上の世帯の1か月平均）.....	- 1 -
表 2 購入形態別に見た消費支出金額(総世帯の1か月平均).....	- 2 -
表 3 購入先別消費支出金額(総世帯の1か月平均).....	- 3 -
表 4 1世帯当たりの年間収入額(二人以上の世帯).....	- 5 -
表 5 1世帯当たりの家計資産の内訳（二人以上の世帯）.....	- 6 -

### 図一覧

図 1 費目別消費支出の割合（二人以上の世帯）.....	- 2 -
図 2 消費支出の購入形態別割合(総世帯).....	- 3 -
図 3 購入先別消費支出割合(総世帯).....	- 3 -
図 4 購入地域別消費支出割合(総世帯).....	- 4 -
図 5 所得構成別に見た1世帯当たりの年間収入(二人以上の世帯).....	- 5 -
図 6 種類別に見た1世帯当たりの家計資産総額（二人以上の世帯）.....	- 7 -

# I 家計収支

## (1)消費支出の概況(二人以上の世帯)

**佐賀県の消費支出は268,109円で、前回と比べ2.5%(名目)の減少**

※「前回」とは「平成26年全国消費実態調査」(2014年)を指します。(以下同様)

佐賀県の二人以上の世帯の2019年調査期間中の1か月平均(以下、1か月平均という。)消費支出は、1世帯当たり268,109円(前回274,967円)で、全国29位(前回27位)であった。前回と比較すると、名目で2.5%の減少となっている。(全国は2.7%の減少)(表1)

消費支出の費目別購入割合をみると、「食料」(26.1%)が最も多く、交際費などの「その他の消費支出」(17.9%)、「交通・通信」(16.1%)、「教養娯楽」(9.6%)などの順となっている。費目別購入割合を前回と比較すると、「食料」、「住居」などが上昇している。

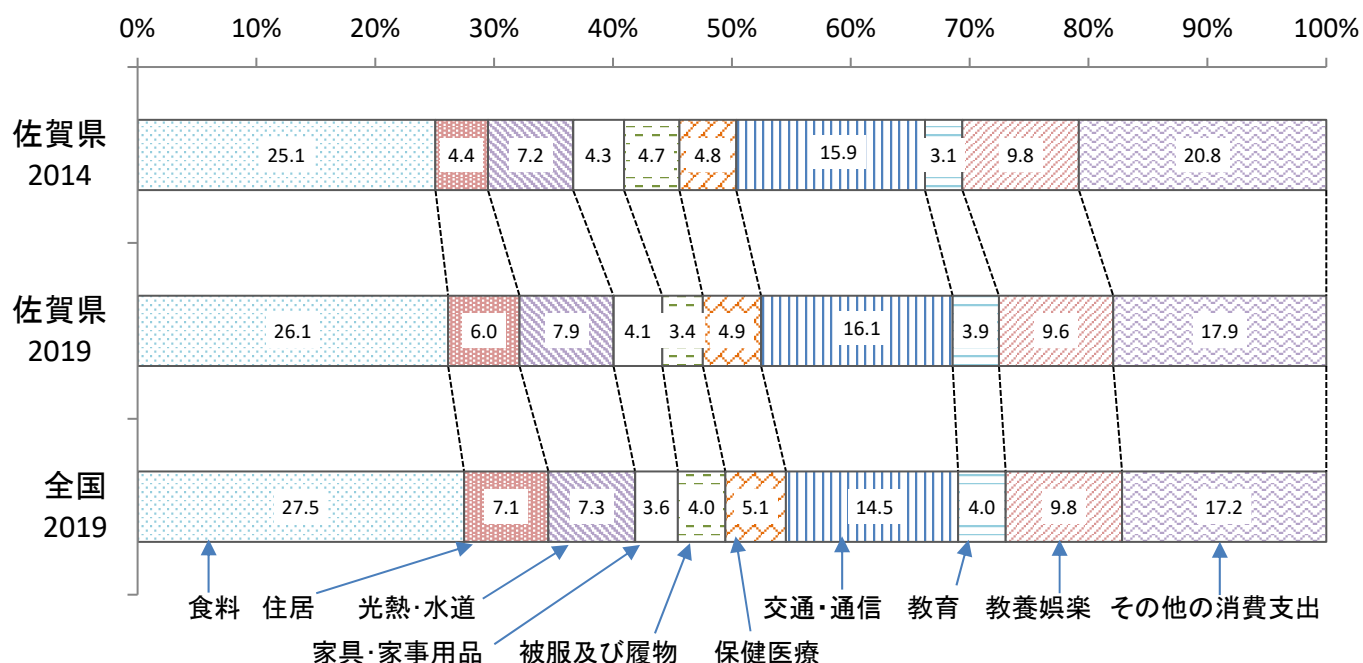
また、全国と比較すると、「食料」、「住居」の割合が全国より低く、「交通・通信」の割合が全国より高くなっている。(図1)

表1 費目別消費支出金額(二人以上の世帯の1か月平均)

項目	佐賀県						全国	
	2014年		2019年		名目増減率		2019年	
	実数	構成比(%)	実数	構成比(%)	実数(%)	構成比(%)	実数	構成比(%)
世帯主の平均年齢(歳)	58.6	-	59.4	-	0.8	-	58.1	-
平均世帯人員(人)	3.29	-	3.23	-	(△0.06)	-	2.98	-
消費支出計(円)	274,967	100.0	268,109	100.0	△2.5	-	279,066	100.0
食料	68,888	25.1	70,032	26.1	1.7	1.1	76,646	27.5
うち調理食品	8,841	3.2	9,420	3.5	6.5	0.3	10,679	3.8
うち外食	10,854	3.9	10,839	4.0	△0.1	0.1	13,714	4.9
住居	12,177	4.4	16,173	6.0	32.8	1.6	19,702	7.1
光熱・水道	19,695	7.2	21,165	7.9	7.5	0.7	20,378	7.3
うち電気代	9,784	3.6	10,847	4.0	10.9	0.5	10,166	3.6
家具・家事用品	11,769	4.3	11,054	4.1	△6.1	△0.2	9,915	3.6
被服及び履物	12,810	4.7	9,205	3.4	△28.1	△1.2	11,119	4.0
保健医療	13,152	4.8	13,139	4.9	△0.1	0.1	14,188	5.1
交通・通信	43,658	15.9	43,248	16.1	△0.9	0.3	40,558	14.5
交通	2,812	1.0	3,111	1.2	10.6	0.1	5,260	1.9
自動車等関係費	25,409	9.2	25,258	9.4	△0.6	0.2	20,104	7.2
通信	15,437	5.6	14,879	5.5	△3.6	△0.1	15,194	5.4
教育	8,638	3.1	10,345	3.9	19.8	0.7	11,232	4.0
教養娯楽	26,949	9.8	25,726	9.6	△4.5	△0.2	27,284	9.8
その他消費支出	57,231	20.8	48,021	17.9	△16.1	△2.9	48,045	17.2
うち交際費	16,759	6.1	11,889	4.4	△29.1	△1.7	10,239	3.7

※世帯主の平均年齢及び平均世帯人員の( )内は、2014年、2019年との差。

図 1 費目別消費支出の割合（二人以上の世帯）



## II 購入行動の形態別にみた支出

### (1) 購入形態別にみた消費支出(総世帯)

消費支出のうち「クレジットカード、掛買い、月賦(電子マネー(ポストペイ)を含む)」の割合は12.8%で、全国(22.5%)に比べて低い割合となっている。

佐賀県の総世帯の1か月平均消費支出を購入形態別にみると、現金のほか口座間振込による支払等を含めた支出(以下、単に「現金」※という。)は202,742円で、消費支出全体(242,109円)の83.7%を占めている。「クレジットカード、掛買い、月賦(電子マネー(ポストペイ)を含む)」は30,996円で12.8%、「電子マネー(プリペイド)」は8,371円で3.5%となっている。(表2)(図2)

また、全国と比較すると、「現金」の割合が全国より高く、「クレジットカード、掛買い、月賦(電子マネー(ポストペイ)を含む)」の割合が低くなっている。

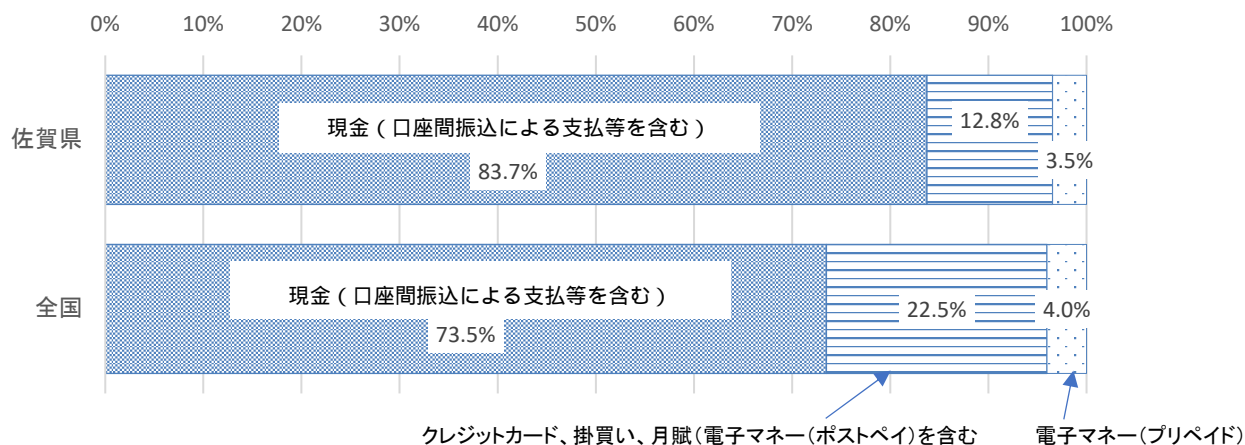
※「現金」には、支払方法で「現金」、「ポイント」、「商品券」、「デビットカード」、「口座間振込等」及び「自分の店の商品」とされたもののほか、自動引落しによる支払のうち「クレジット、掛買い、月賦」に該当しない支出を含めている。

表 2 購入形態別に見た消費支出金額(総世帯の1か月平均)

(円)

	計	現金(口座間振込による支払等を含む)	クレジットカード、掛買い、月賦(電子マネー(ポストペイ)を含む)	電子マネー(プリペイド)
佐賀県	242,109	202,742	30,996	8,371
全国	237,091	174,237	53,305	9,550

図 2 消費支出の購入形態別割合(総世帯)



(2)購入先別に見た消費支出(総世帯)

**佐賀県は全国に比べて、一般小売店、ディスカウントストア・量販専門店で購入する割合が高い。**

佐賀県の総世帯の1か月平均消費支出を購入先別にみると、「その他」を除いて多いのは「一般小売店」の31,442円(消費支出全体の20.3%)、「スーパー」の31,440円(20.3%)となっている。

全国と比較すると、「一般小売店」や「ディスカウントストア・量販専門店」で購入する割合が高く、「スーパー」や「百貨店」等の割合が低い。(表3)(図3)

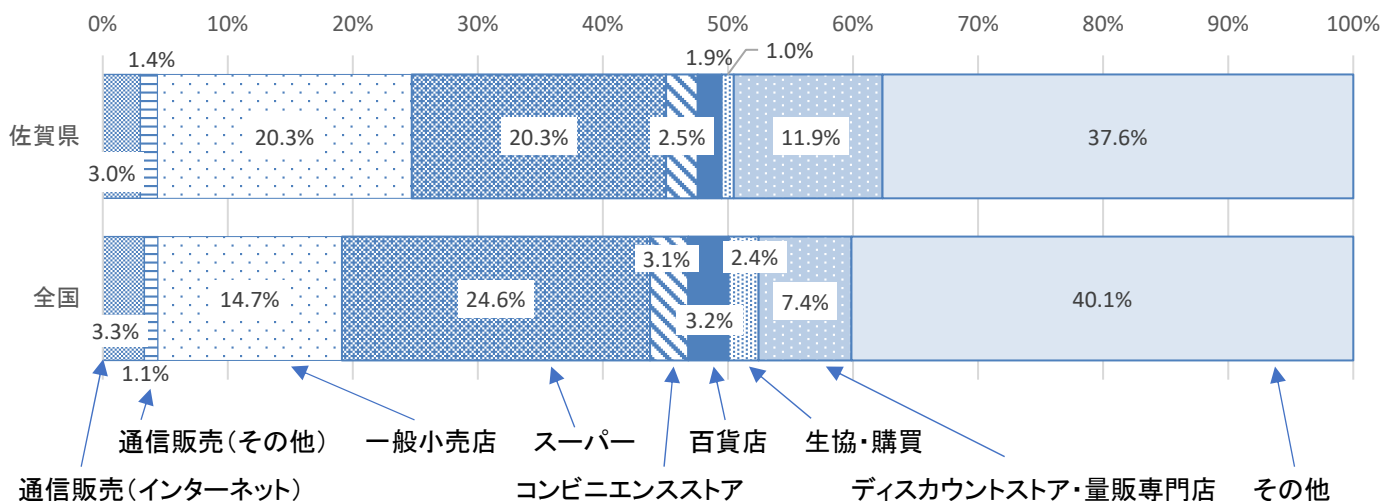
※購入先に関する結果は11月の支出を集計したものである。

※ここでは、保険の掛金、こづかい、贈与金及び口座自動引き落としによる支出など購入先を調査していないものは、「消費支出」から除いている。

表 3 購入先別消費支出金額(総世帯の1か月平均)

	通信販売(インターネット)	通信販売(その他)	一般小売店	スーパー	コンビニエンスストア	百貨店	生協・購買	ディスカウントストア・量販専門店	その他
佐賀県	4,667	2,109	31,442	31,440	3,914	2,951	1,514	18,377	58,212
全国	4,961	1,629	21,910	36,729	4,559	4,784	3,598	11,062	59,797

図 3 購入先別消費支出割合(総世帯)



### (3) 購入地域別に見た消費支出(総世帯)

佐賀県は全国に比べて、他の都道府県で購入する割合が高い。

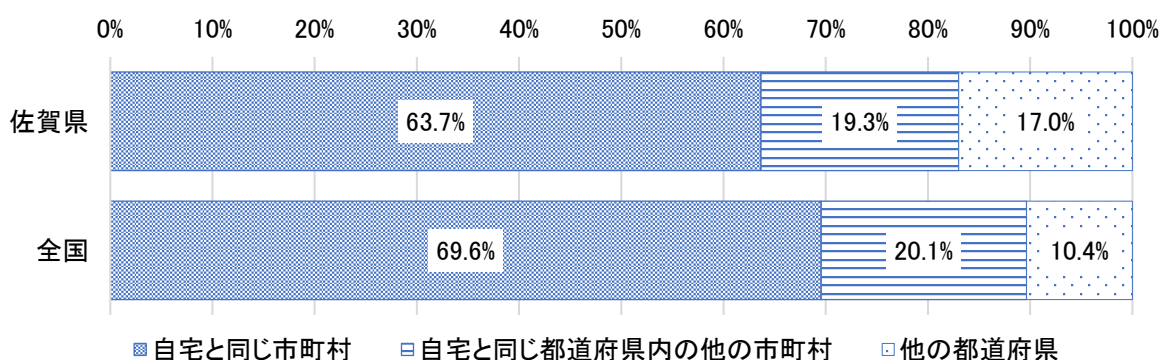
佐賀県の総世帯の消費支出を購入地域別にみると、「他の都道府県」で購入する割合が 17.0%と、全国の 10.4%と比べて高くなっている。(図4)

なお、都道府県別にみると、「他の都道府県」で購入する割合が最も高いのは奈良県の 19.1%で、佐賀県の順位は神奈川県(17.2%)に次いで第3位となっている。

※購入地域に関する結果は 11 月の支出を集計したものである。

※ここでは、「通信販売(インターネット)」や「通信販売(その他)」、口座自動引き落としによる支出など購入地域を調査していないものは、「消費支出」から除いている。

図 4 購入地域別消費支出割合(総世帯)



## Ⅲ 世帯の所得

### (1) 1世帯当たりの所得の概況 (二人以上の世帯)

佐賀県の年間収入は 636.3 万円。前回と比べ 7.1%増加。全国に比べて 41.0 万円少ない。

佐賀県の二人以上の世帯における 2019 年の年間収入(2018 年 11 月から 2019 年 10 月までの収入)は、636.3 万円であった。前回(2013 年 12 月から 2014 年 11 月までの収入)と比較すると、7.1%の増加となった。

所得構成別にみると、勤め先収入が 405.4 万円(年間収入に占める割合 63.7%)で最も多く、次いで公的年金・恩給給付が 122.5 万円(19.3%)、事業・内職収入が 82.6 万円(13.0%)となっている。

また、全国と比較すると、年間収入は 41.0 万円少ない。(表4)(図5)

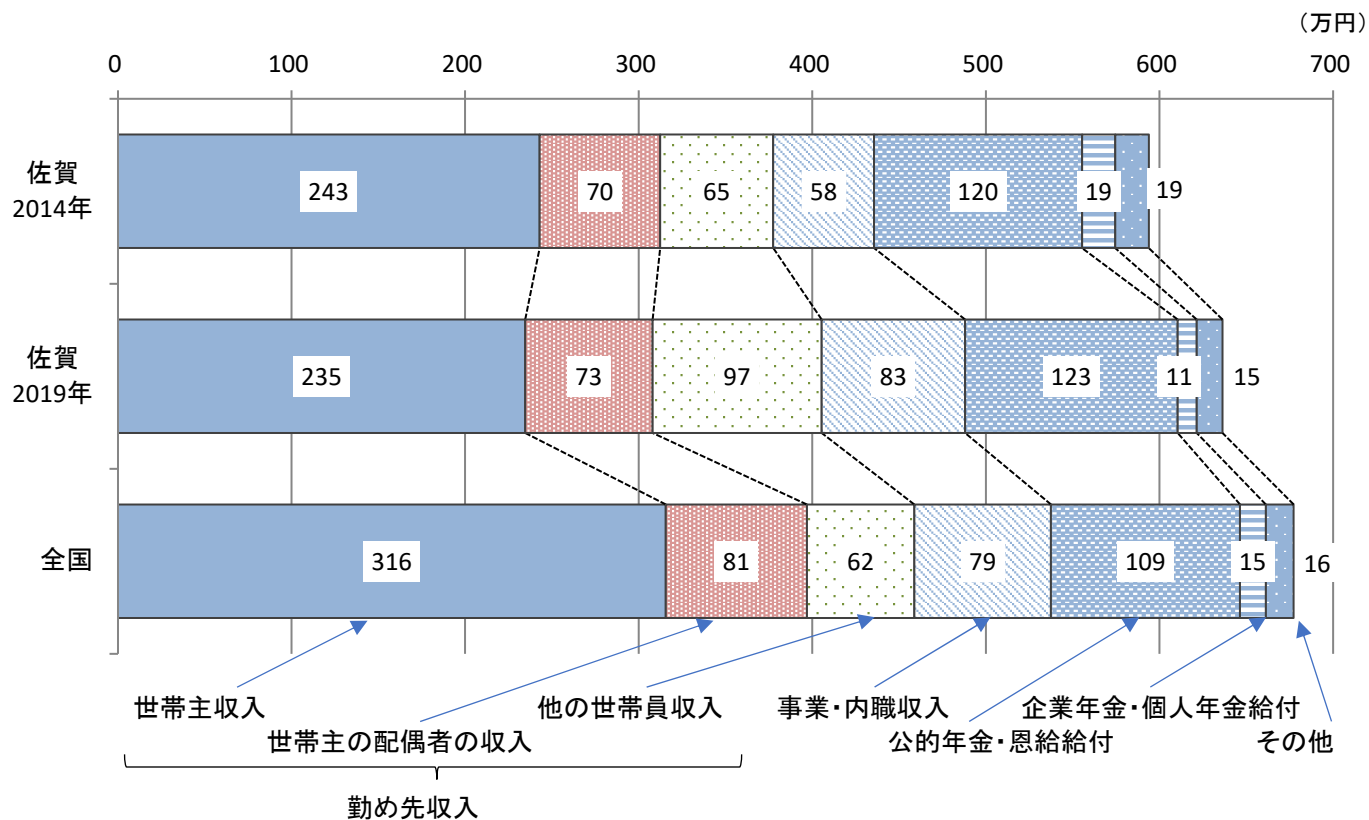
表 4 1世帯当たりの年間収入額(二人以上の世帯)

項目	佐賀県						全国	
	2014年		2019年		増減率 (%)	上昇・低下幅 (ポイント)	2019年	
	実数	構成比(%)	実数	構成比(%)			実数	構成比(%)
平均世帯人員(人)	3.30	-	3.28	-	* (△0.02)	-	2.99	-
世帯主の平均年齢(歳)	58.6	-	59.8	-	* (1.2)	-	58.1	-
年間収入(千円)	5,939	100	6,363	100	7.1	0	6,773	100
勤め先収入	3,775	63.6	4,054	63.7	7.4	0.1	4,588	67.7
世帯主収入	2,429	40.9	2,346	36.9	-3.4	-4	3,156	46.6
世帯主の配偶者の収入	695	11.7	734	11.5	5.6	-0.2	813	12.0
他の世帯員収入	651	11.0	974	15.3	49.6	4.3	619	9.1
事業・内職収入	581	9.8	826	13.0	42.2	3.2	787	11.6
農林漁業収入	131	2.2	413	6.5	215.3	4.3	73	1.1
農林漁業以外の事業収入	313	5.3	327	5.1	4.5	-0.2	530	7.8
家賃・地代	112	1.9	71	1.1	-36.6	-0.8	171	2.5
内職収入	25	0.4	14	0.2	-44	-0.2	13	0.2
利子・配当金	30	0.5	10	0.2	-66.7	-0.3	29	0.4
公的年金・恩給給付	1,198	20.2	1,225	19.3	2.3	-0.9	1,089	16.1
社会保障給付金(公的年金・恩給以外)	-	-	59	0.9	-	-	54	0.8
企業年金・個人年金給付	191	3.2	110	1.7	-42.4	-1.5	149	2.2
仕送り金	64	1.1	60	0.9	-6.3	-0.2	55	0.8
その他の収入	67	1.1	6	0.1	-91	-1	12	0.2
現物収入	34	0.6	13	0.2	-61.8	-0.4	11	0.2

※ \*は、2014年との差 \*\*は、2014年とのポイント差

※ 社会保障給付金(公的年金・恩給以外)は、前回調査していない。

図 5 所得構成別に見た1世帯当たりの年間収入(二人以上の世帯)



※図中の所得構成のうち「その他」は、「年間収入」から「勤め先収入」、「事業・内職収入」、「公的年金・恩給給付」及び「企業年金・個人年金給付」を差し引いた金額



## IV 家計資産

### (1) 1世帯当たりの家計資産の概況（二人以上の世帯）

**佐賀県の家計資産総額は1790.3万円。前回と比べ22.3%減少。全国に比べて1429.1万円少ない。**

佐賀県の二人以上の世帯における2019年10月末日現在の1世帯当たり家計資産総額は、1790.3万円となった。

前回(2014年11月末日現在)と比較すると、22.3%の減少となっている。家計資産の種類別にみると、現住居・居住地の宅地資産が720万円(家計資産総額に占める割合40.2%)で最も多く、次いで純金融資産が598.9万円(33.5%)、現住居・居住地の住宅資産が306.9万円(17.1%)となっている。

また、全国と比較すると、家計資産総額は1429.1万円少なく、家計資産の種類別にみると特に宅地資産が少ない。(表5)(図6)

表5 1世帯当たりの家計資産の内訳（二人以上の世帯）

項目	佐賀県						全国	
	2014年		2019年		増減率 (%)	上昇・低下幅 (ポイント)	2019年	
	実数	構成比(%)	実数	構成比(%)	実数	構成比	実数	構成比(%)
平均世帯人員(人)	3.30	-	3.28	-	*(△0.02)	-	2.99	-
世帯主の平均年齢(歳)	58.4	-	59.7	-	*(1.3)	-	58.0	-
家計資産総額(千円)	23,047	100	17,903	100	-22.3	-	32,194	100
純金融資産(貯蓄-負債)	10,019	43.5	5,989	33.5	-40.2	-10	8,386	26
金融資産残高(貯蓄現在高)	13,623	-	10,447	-	-23.3	-	14,497	-
預貯金	8,624	-	6,504	-	-24.6	-	9,240	-
生命保険など	3,639	-	2,972	-	-18.3	-	2,918	-
有価証券	1,201	-	867	-	-27.8	-	2,135	-
その他	159	-	103	-	-35.2	-	202	-
金融負債残高	3,604	-	4,458	-	23.7	-	6,110	-
住宅・土地のための負債	2,919	-	3,634	-	24.5	-	5,258	-
住宅・土地以外の負債	469	-	451	-	-3.8	-	574	-
月賦・年賦	217	-	373	-	71.9	-	278	-
住宅・宅地資産	13,028	56.5	11,914	66.5	-8.6	10	23,808	74
現住居・居住地	10,755	46.7	10,269	57.4	-4.5	10.7	19,762	61.4
宅地	7,374	32	7,200	40.2	-2.4	8.2	15,693	48.7
住宅	3,381	14.7	3,069	17.1	-9.2	2.4	4,070	12.6
現住居・居住地以外	2,273	9.9	1,645	9.2	-27.6	-0.7	4,046	12.6
宅地	1,636	7.1	1,207	6.7	-26.2	-0.4	3,112	9.7
住宅	637	2.8	438	2.4	-31.2	-0.4	934	2.9
負債保有率(%)	44.4	-	46.0	-	** (1.6)	-	42.8	-

※ \*は、2014年との差 \*\*は、2014年とのポイント差

※ 家計資産総額は、統計表の「純資産総額」に該当し、「純金融資産(貯蓄-負債)」と「住宅・宅地資産」の合計

図 6 種類別に見た1世帯当たりの家計資産総額（二人以上の世帯）

